



# メールボックスのサイズの管理

---

- [メールボックスのサイズの管理 \(1 ページ\)](#)

## メールボックスのサイズの管理

### メールボックスのサイズについて

メールボックスが一杯になっていると、Cisco Unity Connection がメッセージを処理するスピードに影響を及ぼす場合があります。電話機を使用してログオンするときに、メールボックスが次の状態になっている場合は、Unity Connection によって通知されます。

- 間もなく一杯になる場合
- 一杯になり、新しいメッセージを送信できない場合
- 一杯になり、新しいメッセージを送受信できない場合

メールボックスの容量制限は、Unity Connection 管理者により設定されます。その制限を超過すると、メッセージを送信および受信できなくなる場合があります。



---

(注) システム ブロードキャスト メッセージはメールボックス全体のサイズに含まれていません。

---

### メールボックスがすぐに一杯になってしまう理由

Cisco Unity Connection メールボックスが予想よりも速く満杯になっていると感じる場合には、次に示す理由が当てはまる場合があります。(メールボックスのサイズは Unity Connection 管理者によって指定されます)。

## メッセージ保存ポリシーが適用されていない可能性がある

Unity Connection 管理者が、メッセージ保存ポリシーを適用するようにシステムを設定していない限りは、ユーザ自身が定期的に関済済メッセージを確認し、メッセージを移動、アーカイブ、または完全に削除することによって、メールボックスのサイズを管理する必要があります。

メッセージ保存ポリシーを適用するように Unity Connection が設定されている場合は、Unity Connection 管理者に、メッセージが完全に削除されるまでの期間を確認してください。これで、重要なメッセージのアーカイブや移動を前もって計画できます。Unity Connection では、メッセージ保存ポリシーが適用されているかどうかは通知されません。また、メッセージ保存ポリシーが適用された結果としてメッセージが完全に削除される際にも警告は表示されません。

## 削除済みアイテムと不達確認がメールボックス全体のサイズに含まれる

削除済みのメッセージは、Unity Connection によって消去されるか、手動で消去するまでは、ボイス メッセージ フォルダに残っているので、メールボックス全体のサイズに含まれます。メッセージが完全に削除されるまでの保存期間については、管理者に問い合わせてください。そうすることにより、重要なメッセージをアーカイブまたは移動するための計画を立てることができます。

また、送信したメッセージについて Non Delivery Receipt (NDR) を受信した場合、特に元のメッセージに大きい添付ファイルが含まれている場合は、メールボックスのサイズがすぐに増える可能性があります。

## メッセージの転送時に元のメッセージがメッセージ全体のサイズに含まれる

何度も繰り返し転送されて、サイズが増えたメッセージを受信する場合があります。元のメッセージに、転送中に追加されたすべての録音済みコメントを加えたサイズが、メッセージの合計サイズになります。そのため、保存されているメッセージの数が比較的少ない場合でも、メールボックスが制限を超える可能性があります。

## メッセージの合計サイズに添付ファイルが含まれる

スプレッドシート、ドキュメント、ファクス、画像などの添付ファイルが含まれているメッセージを受信する場合があります。この場合、メッセージにすべての添付ファイルを加えたサイズがメッセージの合計サイズになります。そのため、保存されているメッセージの数が比較的少ない場合でも、メールボックスが制限を超える可能性があります。

## メールボックスのサイズの管理に関するヒント

次に示すヒントは、メールボックスの領域を確保するのに役立ちます。

- メッセージを削除する。
- ボイス メッセージ フォルダから削除済みのメッセージを手動で消去する。

- ボイスメッセージをハードディスク上のフォルダに移動した後に、それらのメッセージを電子メールアプリケーションから削除します。（この機能は、一部のシステムでは使用できません。使用可能かどうかについては、Unity Connection の管理者にお問い合わせください。

